

「あれっ？もの忘れ？」に潜む認知症(初期)

「最近、人の名前を思い出せないことが多い…」 「物をどこに置いたか忘れることが増えてきた…」 など、年齢を重ねるともの忘れが増えますが、もの忘れの中に初期の認知症が潜んでいる場合があります。認知症とは、さまざまな原因で記憶力や判断力が低下し、日常生活に支障をきたす状態のことです。

認知症初期集中支援チームがサポートします！

認知症初期集中支援チームとは、看護師・社会福祉士など(医療・介護の専門職)と認知症の専門医で構成される認知症の支援チームです。

40歳以上でご自宅にお住まいの認知症が疑われる人、または認知症でお困りの人のご家庭に訪問し、ご本人の心身の状況や生活の様子、認知症についての困りごとを詳しくお伺いします。状況に応じて、病院受診や、介護サービス利用、ご家族の介護負担の軽減など、必要な初期支援を集中的に行い、自立に向けたサポートを行っていきます。

認知症初期集中支援チームは、幸手東地域包括支援センターと幸手西地域包括支援センターに配置しています。地域包括支援センターは、地域で暮らす高齢者のみなさんやご家族からの相談を受け、支援を行うための専門職を配置しております。お気軽にお声がけください。

相談窓口 幸手東地域包括支援センター (ウェルス幸手内) ☎ (53) 6151・FAX (53) 6160
(権現堂川・吉田・八代・さかえ・さくら小学校区の人)
幸手西地域包括支援センター (旧香日向小学校内) ☎ (40) 3443・FAX (44) 0870
(幸手・行幸・長倉・上高野小学校区の人)

徘徊高齢者等対策「つながり安心ネットワーク」

市では、徘徊のおそれのある高齢者や障がい者が行方不明になったときに活用する小型タグの貸与を行っています。

▼発見の仕組みについて

小型タグを持つみまもり対象者とスマートフォンに専用アプリケーションをインストールした人がすれ違ったり、市内コンビニエンスストアなどに設置している感知器を利用することにより、早期発見と安全確保に役立てます。

▼事業内容

保護者はみまもり対象者が行方不明となった場合、自己の責任においてみまもり対象者の近辺およびアプリケーションで提供される位置情報の履歴に基づく場所の検索を行っていただきます。みまもり対象者が見つからない時には、警察に捜索依頼を行ってください。

市は、直接的な捜索は行いませんが、関係機関との情報共有を図ります。

▼対象者と申込方法

対象者 ①障害者手帳の交付を受けている人
②認知機能の低下などにより、行方不明となるおそれのある満65歳以上の人
※入院患者や、施設入所者は対象としません。

申込み 利用の可否については、市担当者の家庭訪問での確認を要しますので、介護福祉課または社会福祉課までお問い合わせください。

問合せ 介護福祉課 ☎ (42) 8438・FAX (43) 5600 / 社会福祉課 ☎ (42) 8435・FAX (43) 5600

「みまもりタグアプリ」のインストールをお願いします！

みまもり対象者の位置情報を知らせて、その保護者を安心させるためには、みなさんが所持しているスマートフォンに「みまもりタグアプリ」のインストールが必要となります。

インストールしたスマートフォンを持つだけで「みまもりボランティア」の役割を果たすことができます。「みまもり」で保護者に「安心」を届けるため、みなさんのご協力をお願いします。



Android 用



iOS 用



一緒に感じてみませんか？

幸手で暮らすしあわせのカタチ
シティプロモーションイベント2020

と き 3月7日(土)午後1時30分～4時
(開場1時)
ところ 北公民館レクリエーションホール
対 象 市民、まちづくりに興味がある人
定 員 200人
参加費 無料

来場者プレゼントあり！

- 幸手桜高校と市内パン屋さんが協力して開発したおいしいパン
- シティプロモーションロゴマークオリジナル缶バッジ

申込み 2月28日(金)までに、氏名(団体の場合は団体名および代表者氏名)、電話番号、人数をシティプロモーション課まで電話またはFAX、電子メールのいずれかの方法で
※当日会場での受付も可能ですが、来場者プレゼントがない場合があります。

内 容
①幸手駅東西自由通路階段アート採用作品の表彰
②基調講演 1時40分～2時10分
「人がつくる街のデザイン」
魅力的な生活環境のつくり方
講師 勝木祐仁氏(日本工業大学准教授)
③活動紹介 2時15分～2時35分
幸手桜高校の地域連携の取り組みについて
④パネルディスカッション 2時50分～3時50分
「しあわせづくりの活動実践から感じる幸せのカタチ」
ファシリテーター
菊地信一氏(日本工業大学教授広報室長)
パネラー
木村純夫幸手市長
小川万里子氏(ハッピーマザーズ幸手子育て支援ねっとわーく)
福島朱実氏(社会教育委員、ハッピーハンドハウス木ごろこ)
横島孝夫氏(FutureFox、さって豆腐ぶろじゅくと)
⑤パネル展示
まちづくりに関するさまざまな活動を紹介

▼パネル出展団体募集

会場内でパネル出展する団体を募集しています。希望する団体は、市ホームページ(右記QRコード「シティプロモーションイベント2020 パネル展示募集」)にて内容および規格、申込み方法などを必ず確認し、2月21日(金)までにお申し込みください。

幸手駅東西自由通路
階段アート作品が決定

『幸手の好きなところ、幸手の自慢、自分の子どもや大切な人に伝えたい大好きな幸手』をテーマに、40作品の応募がありました。

東口階段に採用されたのは内田みずきさん(平野の里あやめ寮)の作品「大好き♡権現堂」です。内田さんは「権現堂の季節の花をイメージしました。権現堂が大好きです。」とコメント。

西口階段に採用されたのは、武石純子さん(市内在住)の作品、「四季彩」です。武石さんは「権現堂に咲く四季折々の花をモチーフに、消しゴムはんこで桜、菜の花、紫陽花、曼珠沙華、水仙を手彫りし、捺印しました。色の濃淡が出るように仕上げました。」とコメント。

作品は3月上旬にお披露目します。

問合せ シティプロモーション課 ☎ (43) 1111 内線 682・FAX (43) 1122・✉ citypro@city.satte.lg.jp

市ホームページ・ちいき本棚・マチイロ(スマホアプリ)では、カラーでご覧いただけます。



「四季彩」



「大好き♡権現堂」